

地区担当職員新聞

No.1

平成30年2月5日(月)発行

いちき串木野市

羽島地区担当職員

班長: 木場 英朗

第一回羽島で地域づくり勉強会開催

羽島交流センターで約70人が学ぶ！

平成三十年一月三十一日に、羽島交流センターにおいて、羽島地区の地区担当職員が主催する、地域づくりについて、学ぶ機会を提

供する第一回羽島で地域づくり勉強会が開催されました。記念すべき第一回目の講師は、日置市美山

地区の美山未来つなぎ隊の松岡晃司氏と吉村佑太氏(地域おこし協力隊)にお願いしまし

た。美山地区はここ数年、観光を手段とした積極的な地域づくりを展開し、古くからの窯元だ

ぎ隊で再生し京都をイメージした竹林散策道を整備したりと、多くの観光客が通年訪れる観光地となっています。

その、先進地の美山の取り組みについて学ぼうと、約70人が勉強会に参加しました。美山未来つなぎ隊とは、当初今の美山を将来に



地域づくりについて学ぶ参加者(羽島交流センター)

つなげたいとの思いをもった三人で活動をはじめ、地区全戸へ地域についてのアンケートを実施しました。

そのアンケートをもとに、「地区民の困りごと」・「住民の誇りごと」・「住民の誇り

ごと」・「住民の誇りごと」・「住民の誇りごと」は、観光客の魅力」として考えて、7ヶ月で1200回の話し合いを重

ね、「美山地区域総合戦略」を策定し、市・県などの関係部署に送

りました。美山未来つなぎ隊が、自分たちの手で、地域の声を拾いその声をもとに考えた総合戦略に、市・県も動きだし、様々

な事業が進んでいます。また、美山地区に地域おこし協力隊が一年半前に加入したことで、今年度中に地域での事業で経済を回す、地域総合商社の設立を計画

して、ますます美山から目が離せません。美山の取り組みを参考に、羽島地区でも住民の声を元に、地域で稼げればと思います。

今回の勉強会には、羽島地区以外の方々も多数参加しました。市内地区以外からも、中央地区まち協の役員の方々や、冠岳からも参加。また、市外からは薩摩川内市や日置市、鹿児島市からも参加がありました。

市外から大学生も参加

今回の勉強会には、羽島地区以外の方々も多数参加しました。市内地区以外からも、中央地区まち協の役員の方々や、冠岳からも参加。また、市外からは薩摩川内市や日置市、鹿児島市からも参加がありました。

印象に残ったのは、鹿児島大学・鹿児島国際大学の学生が、公共交通機関を利用して、わざわざ羽島交流センターまで足を運び勉強会に参加したこと。

地区外からの参加者に比べて、羽島地区の



第1回勉強会参加状況

また、参加者には、持続可能な研修会の開催のため、百円程度の募金をお願いしておりますので、ご協力お願いします。

次の勉強会は
二月十四日(水)

会議や話し合いに出席して、一言も発せず終了した事はありませんか？

何のために、会議や話し合いを開催するのか？一言も発言しなれば参加しなくてもいいのでは？など、会議や話し合いについて、もう一度考え学ぶことを目的に、第二回羽島で地域づくり勉強会を開催します。

今回のテーマは、ずばり、「より良い話し合いにするために」です。生徒会や、子ども会などから協議会、各種団体まで良き学びの場となると思いますので、定員が二十名ですので、ぜひご参加ください(詳細は2月5日号のお知らせ版をご覧ください) 今回の講師は、班長の木場がつとめます。

また、参加者には、持続可能な研修会の開催のため、百円程度の募金をお願いしておりますので、ご協力お願いします。